

	号外	定価1部2円	新年度目前！支部・分会体制の確立と、職場での声かけによる新採用職員・未加入者の加入を実現しよう。
	昭和34年4月1日 第3種郵便物認可	発行所 盛岡市内丸10番1号 岩手県庁内 岩手県職員労働組合	

## 2023春闘④

## 春闘・3.22公務員連絡会人事院総裁交渉

人事院

昨年以上の要求に対し満額回答

賃金

昨年実績を上回る回答見られる

一時金

公務員連絡会

「災害対応等に奮闘する全ての職員に報いるべき」



改善求める川本自治労本部委員長 (左)

3月22日、公務員連絡会（議長：武藤国公連合委員長）は、2023春闘要求書に対する前進回答に向け、川本人事院総裁と交渉を行い、春段階の見解を質した。

### 【交渉結果】

川本総裁は、①賃金情勢に関し、「大手企業の集中回答日以降の状況を見ると、昨年以上の要求に対しても満額回答がされるなど、昨年を上回る賃上げがされている状況にある」、「年間の一時金も昨年実績を上回る回答が見られる」

としたうえで、「中小企業を含めた民間の動向を注視し、官民較差をもとに適切に対処」の姿勢にとどまった。

②社会と公務の変化に応じた給与制度の整備については、「公務における人員構成の変化や民間における給与の状況等を踏まえつつ、制度の様々な側面から一体的に取り組みを進める」とした。

交渉団から、「激甚・頻発化する自然災害への対応などに現場で奮闘する全ての職員の苦労に報いるべき」、「地方で働く職員にも十分に配慮し、全職員の意欲を引き出すものとなるよう、公務員連絡会との十分な交渉・協議に基づき検討を進めること」と強く求めた。



川本人事院総裁

公務員連絡会は、要求に対して明確には応えておらず決して十分とは言えないとしつつも、現段階における当局の考え方や進捗状況を明らかにさせることができたことを春の段階における交渉の到達点と受け止めるとし、闘争体制を堅持・強化するとの声明を発表し、春闘期での交渉を終結した。

# 県職労総合共済 じちろう共済 住所変更手続きお忘れなく！

人事異動等により住所が変わる場合には、県職労総合共済や『住まいる共済』（火災共済・自然災害共済）の住所・建物（保障対象物件）の変更が必要です。この変更を忘れると、いざという時の手続きや確認作業に時間を要する場合や、最悪の場合には保障を受けられないこともあります。詳しくは、最寄りの書記局にお問い合わせを。

## 着任期間は1週間・新所属と調整し無理のない着任を

新所属への着任は発令日（4月1日）から1週間とされています。例年、4月1日（今年4月3日）の着任を強要される事案が生じています。県職労では3月8日人事課長交渉において「早期着任を強要しないよう求める」と訴え、人事課長から「旧所属の状況、職員の移転の状況を含め、新所属と十分に話し合って、適切に着任日等を決定いただきたい」、「コロナ感染症の状況を踏まえ、所属の状況や職員移転に影響が生じる場合は、新所属と話し合い、所属長の承認を得たうえで、柔軟に対応いただくことも可能」と確認済み。人事異動時の問題点は県職労に一報を。

### 3月中の住居移転は所属長への事前申告を！

人事異動の対象となる方で、発令日（4月1日）前に住居移転を行う場合には、事前に所属長へ申告を。その趣旨は、人事異動との関連を明確にすることにより、住居移転の際に被災した場合等の公務災害認定における公務遂行性を判断するためです（過去に痛ましい事故が発生しています）。

## 賃上げの流れを止めるな

### 3.26連合・春季生活闘争集計結果

民間大手の23春闘交渉がヤマ場を迎えている。連合が3月24日公表した春季生活闘争集計結果（3月23日時点）では、加重平均（定昇を含む平均賃上額）は11,554円（賃上げ率3.76%。昨年同時期比+5,102円）となっており、比較可能な2013闘争以降で、額・率とも最も高くなった。そのうち、ベースアップ額が分かる労組での賃上げ実態は月額6,594円（アップ率2.25%。昨年同時期比+4,979円）となるなど、依然、高い水準の回答が続いており、中堅・中小組合も「賃上げの流れ」をしっかりと引き継ぎながら「人への投資」と月例賃金にこだわった粘り強い交渉を続けている。

春闘交渉は、大手企業から地場中小企業に移行する。夏季一時金交渉も今後本格化する。春闘情勢を注視し、公務職場においても民間春闘と連動しながら、生活に依拠したゆずれない要求を掲げ、交渉を強化していく必要がある。